聞き手が主役を体感せよ!

伝わる話し方・

グループレッスン

- 1. 【ワーク】僕の言葉、伝わってますか?
- 2. 「伝わる」って何だろう?
- 3. 論理+αで伝わり方が劇的に変わる
- 4. 【ワーク】お小遣いアップ大作戦
- 5. たとえ話でわかりやすくする
- 6. 【ワーク】ちょっと説明してみてください

【ワーク】僕の言葉、伝わってますか?①

Q. 焼きそばの絵を描いてください。

【ワーク】僕の言葉、伝わってますか?②

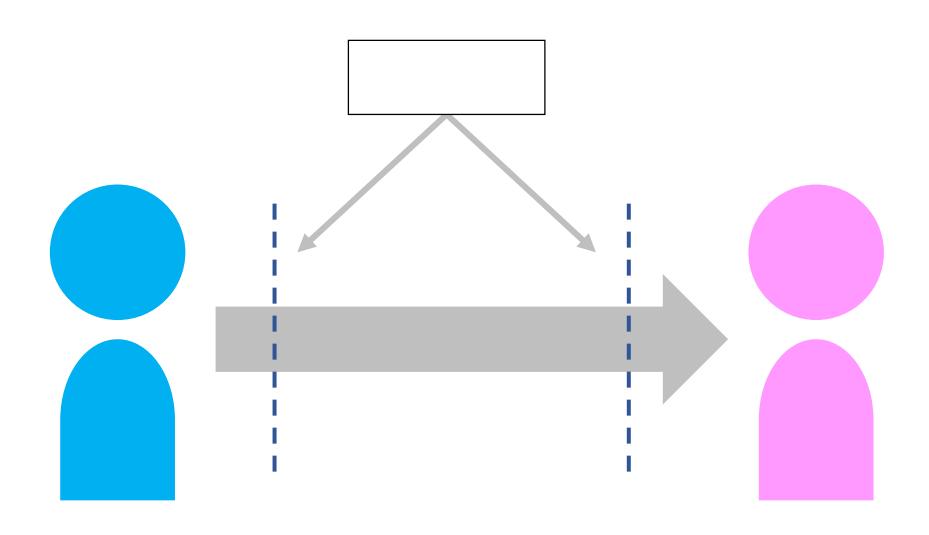
Q. どう対応するか考えてください。

【ワーク】僕の言葉、伝わってますか?③

Q. 目的地までの地図を書いてください。



伝わるって何だろう?



伝わるって何だろう? ①の解説



焼きそば



即席麺の焼きそば



ペヤング



ペヤングBIG

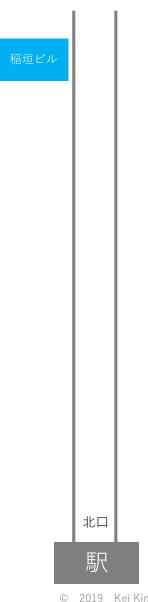
抽象的=伝わりにくい

具体的=伝わりやすい

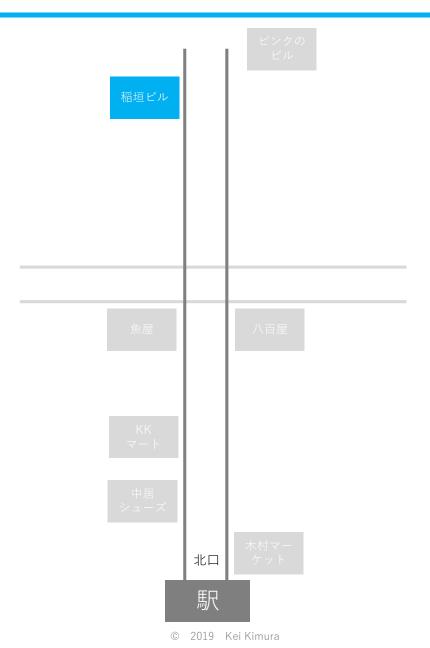
伝わるって何だろう? ②の解説

大変です!取引先の部長さんを<mark>怒らせてしまった</mark>ようです。僕の後輩の桜井 くんがお茶をお出ししたところ、口に合わなかった</mark>ようで、<mark>終始不機嫌</mark>なん です。これはマズイと思い部長と交流のある二宮さんに聞いたところ部長さ んは<mark>静岡の掛川出身</mark>だそうで、<mark>薄いお茶が好みじゃない</mark>らしいんです。責任 のある人からきちんと<mark>お詫びすれば許してもらえそう</mark>なんですが、どうすれ ばいいでしょうか?

伝わるって何だろう? ③の解説



伝わるって何だろう? ③の解説2



伝わるって何だろう? まとめ



② 以外を整理して話す

③ 言いたいことは に絞る

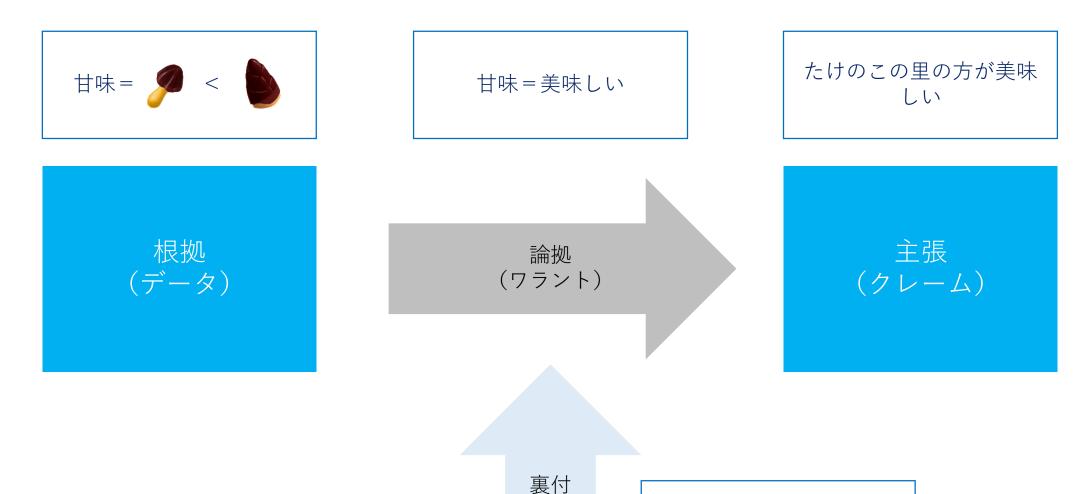
論理+αで伝わり方が劇的に変わる①

だから 僕は1回もテスト勉 強をしなかった なぜなら

論理 $+\alpha$ で伝わり方が劇的に変わる②

根拠 (データ) 主張 (クレーム) 論拠 (ワラント) 裏付 (バッキング)

論理 $+\alpha$ で伝わり方が劇的に変わる③



© 2019 Kei Kimura

(バッキング)

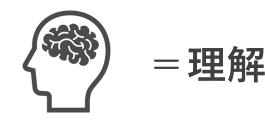
甘味=糖類=エネルギー

源=本能的に必要=快感 =遺伝子情報

論理 $+\alpha$ で伝わり方が劇的に変わる④

今日中にお客様への郵送物を300通用意しなければならないんだ。人数的に君が1時間でも手伝ってくれれば間に合うんだが……。だから残業してくれないか?

今日中にお客様への郵送物を300通用意しなければないんだ。もっと早めに着手すれば良かったんだが、急なクレーム対応で2人ほど駆り出されてしまって、さっき帰っ日と下ところなんだ。そのうち1人は今日らてきんの誕生日らしく、なんとか早く帰らせてやりたいと思っている。日付が変わる前に息子さんに誕生日プレゼントを渡させてあげたいんだよ。人数的に君が1時間でも手伝ってくれれば間に合うんだが……。だから残業してくれないか?





【ワーク】お小遣いアップ大作戦 < 参考資料 >

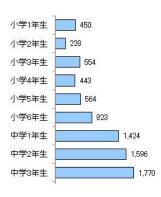
<前提条件>

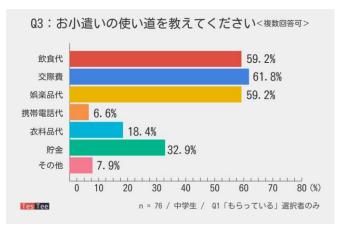
学年:中学2年生 小遣い:1,500円

まかなうもの:お菓子/漫画/ゲーム

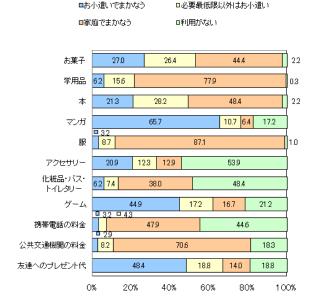
世帯年収:700万円

【おこづかいの平均額(学年別)】





【どこまでがお小遣いでまかなうことになっているのか】



問14 アルバイトなどをして、自分でお金をかせいでみたいですか。(○は1つ)

1	すぐにでもしてみたい	23.0
2	高校生になったら、してみたい	39.6
3	高校を卒業して大学生などになったら、してみたい	31.1
4	やりたくない	5.8

たとえ話でわかりやすくする①

比ゆ表現

直ゆ

- ・タイ料理は本当に辛い。口の中が火事になったようだ。
- ・うちの娘の可愛さといったら、まるで天使だよ。

隠ゆ(暗ゆ)

- ・夢を叶えるために、僕は泥水をすすった。=苦労
- ・昔はよく近所のオヤジに雷を食らったもんだよ。=恐怖

たとえ話でわかりやすくする②

Step1. かみ砕く

Step2. 似ている表現を探す

Step3. 具体化させる

たとえ話でわかりやすくする③

通信制限とは、データ容量を超過するデータ通信があった場合に、通信速度を送受信ともに低速化させるしくみである。

洗い出し

Step1. かみ砕く

Step2. 似た表現

Step3. 具体化

- ・通信制限
- ・データ容量
- ・超過
- ・送受信
- 低速化

- ・通信制限 つまり? → 速さに限界がくる
- ・データ容量 つまり? → 契約容量
- ・超過 つまり? → 使い過ぎ
- ・送受信 つまり? → 送る、受ける
- ・低速化 つまり? → 遅くなる

- ・速さに限界がくる/前に進めなくなる/疲れがくる
- ・決められた大きさ/定められたもの
- ・使い過ぎ/食べ過ぎる/減ってなくなる
- ・送る、受ける/話す、聞く/あげる、もらう/行く、帰る
- ・遅くなる/重くなる/暗くなる

- ・疲れがくると言ったら? → 走る
- ・減ってなくなると言ったら? → 体力

通信制限は、マラソン選手が決められた距離を走り切った状態に似ています。 体力がなくなったマラソン選手は、ゴールテープを切った瞬間、走ることを やめます。通信もこれと同じで決められた容量を超える使用があると、走る のをやめて遅くなるのです

【ワーク】ちょっと説明してみてください

Q. パソコンのCPU、メモリ、ハードディスクについてたとえ話を用いて説明してください。

パソコンの主要部品は大きくCPU、メモリ、ハードディスクに分けられる。

CPUは、マウス、キーボード、ハードディスク、メモリ、周辺機器などからデータを受け取り、パソコン側でデータ処理を担当する。コンピューターの基本性能を決める重要なパーツであり、パソコンの性能や価格に大きく関わってくる。

メモリはデータやプログラムを一時的に記憶する部品でCPUが処理を実行するために使う。例えばメモリが少ないと同時に開くことができるアプリ(ソフト)が少なくなり、多いと同時に開くことができるアプリが増える。

ハードディスクはパソコンのデータを保存する部品。メモリが処理を実行するための一時的な記憶スペースであるのに対し、ハードディスクはアプリそのものや、アプリから作成したデータを保存しておくためのスペースである。